

# もし、避難所生活になったら・・・

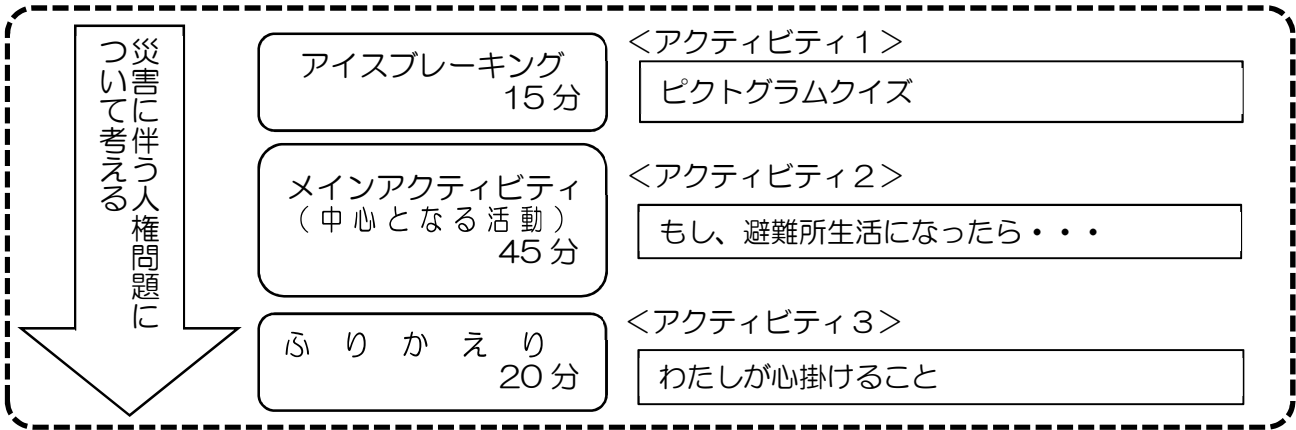
災害に伴う人権問題

## ねらい

災害発生後の避難所においては、様々な困り事や不安が生じることに気づき、その中でお互いの人権が尊重されるためにはどのような配慮や支援、心掛けができるかを考えます。

時間	80分	人数	1グループ4～5人
準備	資料①・②・③ ワークシート 正方形の付箋紙（約8cm×8cm）4色 模造紙等 マジック はさみ のり又はセロハンテープ 筆記用具		

## 学習の流れ



## <アクティビティ1> ピクトグラムクイズ

### 活動のねらい

学習に向かう温かな雰囲気をつくるとともに、災害や避難所に対する関心を高めます。

### 活動の進め方

<準備> ワークシート

- 1 自己紹介の中で、災害について感じていることを話します。  
例 いつ起きるかわからないので不安だ。
- 2 複数のピクトグラムを見せて、何を表しているのかグループで話し合います。
- 3 ピクトグラムの表す内容を確認します。

### 実施の際のポイント

座っている位置や誕生日等をもとに、最初に自己紹介する人を指定することで、スムーズに活動に入ることができます。

話しづらい場合は無理に話さなくてもよいことを伝え、災害でつらい経験がある方への配慮の必要性に気付かせます。

視覚的に分かりやすいピクトグラムは、人権への配慮につながることを説明し、学習との関連付けを図ります。

## <アクティビティ2> もし、避難所生活になったら・・・

### 活動のねらい

避難所生活を送る人の立場に立って困り事や不安感について考える活動をとおして、置かれている立場によって必要な配慮や支援が違うことに気付きます。

### 活動の進め方

〈準備〉資料①・② マジック 筆記用具 はさみ  
正方形の付箋紙（約8cm×8cm）4色 模造紙等のり又はセロハンテープ

- 1 「大規模災害が発生し、避難所で生活をしている」という設定を読みます。
- 2 自分が避難所生活を送るようになった場合について考えます。
  - (1) 自分自身が避難所生活を送ることになったら、どのような困り事や不安感があるのか考え、付箋紙に記入します。
  - (2) 書いた内容を発表し、付箋紙を模造紙の所定の場所に貼ります。
- 3 「避難者の状況カード」の人物の立場で避難所生活を送るようになった場合について考えます。
  - (1) グループで相談して、カードを1枚選びます。
  - (2) カードの人物の立場で避難所生活を送ることになった場合、どのような困り事や不安感があるのか考え、付箋紙に記入します。
  - (3) 書いた内容を発表し、付箋紙を模造紙の所定の場所に貼ります。
  - (4) (1) から (3) を繰り返します。
- 4 付箋紙を「人の配慮や心掛けで困り事や不安感が軽減できそうな内容」と「物やハード面の充実で解決できそうな内容」に分類します。
- 5 自分自身のことについて書いた内容と「避難者の状況カード」の立場になって書いた内容を比べたり、全体の内容を見たりして分かったことや気付いたこと、思ったこと、感じたことなどを伝え合います。

### 実施の際のポイント

模造紙は、付箋紙を貼り出す台紙として使用します。

避難所生活を始めて、様々な課題が生じてきたという設定であることを伝えます。

思い付く困り事や不安感を簡潔に書くことを伝えます。避難所の様子が分かる写真等を提示するとより効果的です。

4分割した模造紙のAエリアに貼るよう指示します。内容が似ている付箋紙は近くにまとめるよう伝えます。

書く際には、人物のことをよく想像することや、困ったり不安に感じたりすることを話し言葉で書いてもよいことを伝えます。

選んだ状況設定カードは、付箋紙を貼るエリアの指定位置に貼っておくよう伝えます。

分類する際に「人の配慮や支援、心掛けで解決できそうな内容」は中央寄りに、「物やハード面の充実で解決できそうな内容」は外側に貼り直すよう伝えます。

時間があれば、各グループ内で伝え合ったことを全体に発表します。

## <アクティビティ3> わたしが心掛けること

### 活動のねらい

災害が発生した場合でも、お互いの人権を尊重し合うために、自分にはどのような配慮や支援、心掛けができるかを考えます。

### 活動の進め方

〈準備〉資料③ ワークシート

- 1 避難所で実際に起きた社会的弱者の方への人権侵害事例を知り、避難所生活においても人権に配慮することが重要であることを確認します。
- 2 お互いの人権を尊重し合うために、どのような配慮や心掛けができるのか、自分の考えをワークシートにまとめてグループ内で共有します。
- 3 今日の活動全体を振り返り、グループ内で感想を伝え合います。

### 実施の際のポイント

避難所生活で起きた人権侵害の実例や人権に配慮した事例等を示すことで、決して他人事ではないことに気付かせます。

アクティビティ2の気付きをもとに、自分ができそうなことや心掛けたいことをまとめ、グループで共有します。

隣にいる人が自分と同じ支援を必要としているとは限らないことや、避難所生活ではお互いのできる範囲での配慮や支援の積み重ねが重要であることを確認します。

## 状況設定カード

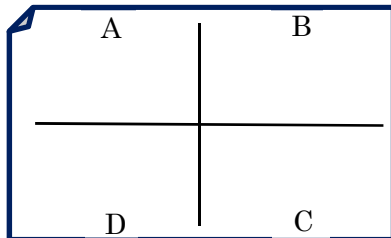
<p>1</p> <p>認知症の妻と二人で暮らしている高齢者の男性</p>	<p>2</p> <p>現在、妊娠中の女性</p>
<p>3</p> <p>心臓に持病をかかえている男性</p>	<p>4</p> <p>視覚障害のある女性</p>
<p>5</p> <p>自閉症の息子を連れた男性</p>	<p>6</p> <p>来日間もない外国人女性</p>

## 模造紙等・付箋紙の使い方

### (1) 模造紙等について

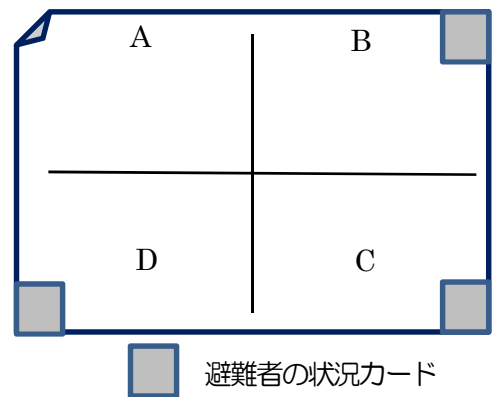
模造紙等は、付箋紙を貼るための台紙となります。

- ① 模造紙等を横長に置き、マジックで十字を書いて4等分します。また、それぞれのエリアを時計回りにA、B、C、Dとし、模造紙等の隅に書いておきます。



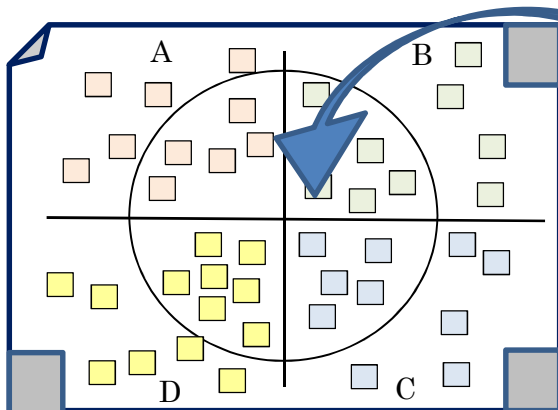
- ② アクティビティ2「もし、避難所生活になったら…」で、Aから使用します。Aには「自分自身の困り事や不安感」を書いた付箋紙を貼ります。

- ③ 続いて、B、C、Dの順に使用していきます。  
その際、資料①の「避難者の状況カード」を右図の位置に貼ります。



### (2) 付箋紙について

- ① 付箋紙一枚につき、1つの内容を書きます。
- ② AからDに付箋紙を貼り終えたら、グループで相談しながら以下のように付箋紙を動かします。



「人の配慮や心掛けで困り事や不安感が軽減できそうな内容」は中央寄り。「物やハード面の充実で解決できそうな内容」は外側。

- ③ 「人の配慮や心掛けで困り事や不安感が軽減できそうな内容」について、自分自身に関する内容と、「避難者の状況カード」の立場になって考えた内容を比べます。

# 人権侵害の事例

## 【女性や子どもに関する人権侵害例】

避難所に更衣する場所がないので  
更衣室をダンボールで作ったところ上から  
のぞかれた。その更衣室を使うときは  
見張りを立てるようにした（13～16歳女子）

避難所で成人男性からキスしてと言われた。  
トイレまでついてくる。着替えをのぞかれる。  
母親を含めて誰にも知られたくない。  
加害者が避難所にいられなくしてほしい。（6～12歳女子）

男子が同じ避難所にいる男性に  
わいせつな行為をされた。  
ほかの男子数名も被害に遭った。  
家族が、避難所の宿直だった役場職員  
に相談し（中略）、加害者には避難所  
から出てもらうことにきまつたが、その前に  
加害者は避難所を出た。  
（6～12歳男子）

避難所で夜になると  
男の人が毛布に入ってくる。  
周りの女性も  
「若いからしかたないね」  
と見て見ぬふりをして助けてくれない  
（20代女性）

授乳しているのを男性に  
じつと見られる。  
警察に連絡したら  
巡回の回数が増やされた。  
その後、授乳スペースが設けられた。  
（30代女性）

【熊本市男女共同参画センター はあもにい 「熊本地震・被災女性支援サイト」より】

## 【そのほかの人権侵害・問題等】

### 避難所、プライバシー課題

「眠れない……。」  
「寝返りもうてない……。」

### 路上生活者の受入れ拒否

東京都台東区、  
対応の不備認め謝罪

### 外国人

言葉が通じず意思表示が  
難しい。孤立してしまう。

### 被災した親類を受け入れたが…

家事が増え、自分自身がつらくなって  
しまった…。

### 障害のある方

耳の不自由な方へ情報が伝わっていない。  
目の不自由な方は、トイレに行くのも難しい。

### 避難者名簿の公表

DV加害者に居場所を  
知られてしまった…。



### 高齢者

避難所に行けずに自宅で避難生活を送る高齢者世帯  
で、水も食べ物もなくなってしまい困っている。

【パルティとちぎ男女共同参画センター 「男女共同参画の視点で取り組む防災ハンドブック」より】

## アクティビティ1 ピクトグラムクイズ

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



## アクティビティ2 もし、避難所生活になったら…

(1) 設定を読みましょう。

大規模災害が発生したため、ある避難所で避難生活をしなければならなくなりました。そして時間が過ぎるにつれ、プライバシーの問題や避難者同士のトラブルなどが増えてきました。

(2) お互いの人権を尊重し合うために、どのような配慮や支援、心掛けができるのか、自分の考えを書きましょう。

